

昔と違う！？

イマドキの子育て、孫育て事情

～地域で支える産後の肥立ち～

出産後は、家族や地域のサポートが不可欠ですが、
「孫の子育てを応援したいけども下手に口出しできない」
「今と昔の子育ての違いに、ギャップがある」など
現代では、ママだけでなく孫育て世代も戸惑いを感じています

そのような環境で、
産後の肥立ちが遅れてしまうという問題が起きています。

女性の活躍が期待されるなか、
わたしたちには何ができるでしょうか。



30年間の育児相談の現場から、解決の糸口を一緒に見つけてみませんか。

ママやパパ、孫育て中の方はもちろん、子育てを応援したい方ならどなたでもご参加できます

7月7日(金) 13:00～14:30

開催場所：エセナおおた 会議室A

参加費：無料

申込方法：お電話またはメールにて事前にお申込みください

申込先・実施団体：おおた まちと子育て はぐ組（担当：宮里）

電話 03-3721-1283／メール miyazato@traube.co.jp

**保育
あり**

エセナフォーラム2017

主催：大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」

会場住所：〒143-0016 東京都大田区大森北 4-16-4 TEL03-3766-4586 Fax03-5764-0604

E-mail: escena@escenaota.jp

講師紹介 南部洋子（助産師）

女性の健康相談に応じる「株式会社 とらうべ」代表。「女性の一生」を支える専門家として、電話相談だけでなく、研修、講師、執筆業など多岐にわたり活躍。

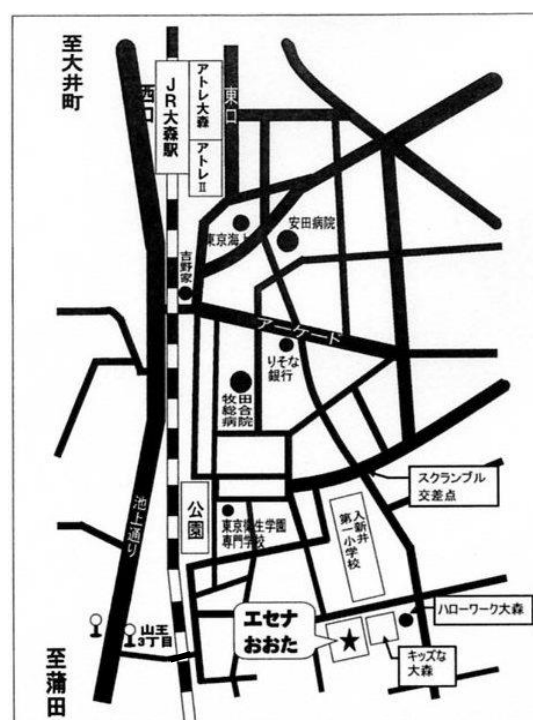
30年間で受けてきた相談は8万件を超え、子育て中の親や祖父母が抱く悩みに寄り添い続けてきました。今と昔で変わってきた育児の悩み・変わらない悩み、女性を元気にするための取り組みについてお話しいたします。

実施団体の紹介

おおた まちと子育て はぐ組

「妊娠・出産」を通じて、「まち」と「子育て(世代)」が出会い、きずなをはぐくむ活動をするために設立いたしました。産後直後の女性が、家庭内や社会から孤立してしまう問題に着目し、当事者だけでなく地域ごと元気にしたいということが目的です。子育てや介護の専門職として、以下のことに取り組みます。

- (1) 子育て期の孤立の問題についての啓発活動
- (2) 孤立しない・孤立させないための啓発活動
- (3) 子育てセミナーの開催
- (4) 子育て支援関係者向けセミナーの開催



JR京浜東北線 大森駅より徒歩8分
駐車場はありません。

保育申込み方法

「エセナフォーラム 2017」講座中、1歳以上未就学児のお子様を、講座1回あたり1人600円でお預かりします。

●申込み方法 E-Mail または FAX にて①講座名 ②保護者の〒住所 ③名前（ふりがな）④連絡先 ⑤お子様の名前、月齢 ⑥保育資料送付のため FAX 番号または PC メールアドレスを記入してください。

*個人情報適切に管理し、目的以外では使用いたしません。

●申込み日程

先着順 定員 15 名 （同時間帯開催講座ごとに定員 15 名です）

申込締切：6月30日（金）

●申込み先

大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」 FAX：03-5764-0604

E-Mail：escena@escenaota.jp